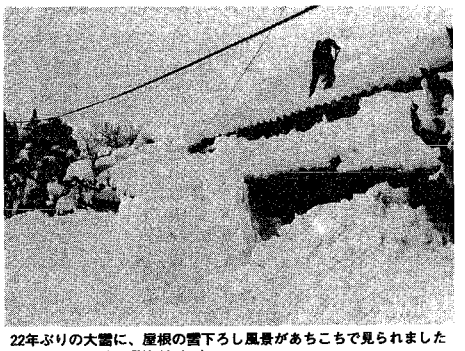
22年ぶりの大雪、最高86センチを記録
災害対策本部を設置

新潟市は二十二年ぶりの大雪に見舞われましたが、市では「災害対策本部」を設置し、除雪対策などに当たりました。

交通量の少ない夜間には排雪作業が行われました（十四日午後十時、西堀で）



22年ぶりの大雪に、屋根の雪下ろし風景があちこちで見られました（14日午後2時、長潟付近で）

今回の大雪は、さる八日から降り始め、十二日午後三時と十三日午前六時には積雪八六㌢を記録（新潟地方気象台調べ）し、「三六豪雪」（昭和三十六年一月十八日、積雪一二〇㌢）以来二十二年ぶりの大雪になりました。

このため、市では積雪七七㌢を超えた十二日正午、雪で市・県民税

除雪延長は延べ五千六百七十四㌔に

除雪対策は、除雪計画路線（五〇一路線、七百五十八㌔）に基づき、九日午前零時半から始まり、通勤、通学のバス路線確保を最重点に幹線道路生活道路の除雪に全力を挙げて取り組みました。

その結果、九日から十八日までの十日間で実施した道路除雪延長は延べ五千六百七十四㌔で、出動した除雪車は延べ九百二十台にも及びました。

また、バス路線・交差点などを重点に、延べ百十五台を使い、十八路線の排雪も行いました。

一方、学校・保育園・老人施設・障害者福祉施設などの除雪も実施しました。

消防対策は、消防職員延べ千百二十七人、消防団員延べ九百六十八人が出動し、全消火栓（六千二百七十四カ所）の確保に努め、火災予防の巡回を行いました。

市水道局では、技術職員を派遣し、応急措置に当たりました。

なお、「災害対策本部」は十八日正午で解散され、既設の「除雪対策本部」に切り替えられました。

ビニールハウスに被害

災害対策本部がまとめた被害状況（十七日現在）によると、大江山・石山地区などを中心に、農業施設の被害が目立ちました。

積雪によるビニールハウスの倒壊は五十九棟（全壊四十一棟・中破十八棟）で、被害面積七千八百平方㍍、被害金額一千百万に、また、野菜等の被害面積は七千五百平方㍍、被害金額は五百八十万円に上りました。

水道管の破裂件数は、延べ千五百十五件。特に氷点下七度を記録した十五日には、一日で七百七十一件もの破裂がありました。市水道局では、技術職員を派遣し、応急措置に当たりました。

なお、「災害対策本部」は十八日正午で解散され、既設の「除雪対策本部」に切り替えられました。

「自治会除雪実績報告書」提出は3月15日まで

市・県民税

3/1から東・中地区事務所でも受け付け

所得税・市・県民税の申告受付は、三月十五日まで、税務署、市役所などで行っています。

三月一日からは東・中地区事務所でも市・県民税の申告を受け付けます。お早めにどうぞ。

問い合わせ
所得税：新潟税務署（☎29―二一五一）
市・県民税…市市民税課（☎28―一〇〇〇）

訂正　三月六日号に掲載の日程表のうち、西・北地区事務所会場の十二日（土）の受付時間は正午までですのでおわびして訂正します。

クローズアップ

「太陽の家」の建設にこぎつけた情緒障害児親の会代表
田辺圭子さん（44歳・西大畑）

自閉症児のための年長児施設「太陽の家」が、四月一日、上新栄町の青松学園の隣りにオープンする。

自閉症児は、言葉が使えても、コミュニケーションが持てず、社会的ルールを身に付けることが困難で、多動や異常行動、逃避、自分のことだけで他に関心を示さない――などさまざまな症状を現す。

田辺さんは、二男（十六歳）が自閉症児である。

「小さいときは、じっと寝ていて手のかからない「いい子」が多く、親に甘えたり、求めたりしない子供が多い」という。現在では妊娠中のトラブルなどが要因の一つとされるが、「親の育て方に問題があった、愛情が足りなかった、といわれるのが一番辛かった」と振り返る。

こうして四十八年四月、自分の苦しみや悩みを分かち合おうと「情緒障害児親の会」が発足した。

五十一年四月からは、情緒学級が増設され義務教育は受けられるようになった。

「念願がかなって学校にいけるときは本当にうれしかった」と喜びもつかの間、中学を卒業した後、どうしたらよいか、という新たな問題が生じた。

親が病気で倒れたり、死んだ後のことを考えると「何んとかしなければ…」と、五十四年九月、「太陽の家」の建設準備を始めた。

建設資金は、会員の積み立てと、手づくりのエプロン、人形、編み物などの販売、市民からの寄付や日用品のバザーなどで、約一千万円の資金が集まった。

土地、建物は、社会福祉法人「慈仁会」の厚意で無償提供を受けた。

「建物は全面改築ですが、大工さんが採算を度外視して協力してくれます、皆さんの善意のおかげです」と感謝する。

将来は「運営基金をつくり、親が亡くなっても自立できるような宿泊可能な施設を造りたい。これからも市民のご理解とご協力をお願いします」

「こういう子供を持っていなければ、本当に世の中がこんなに温かいものだとは気が付かなかったでしょう」と結んだ。

内野駅前に「自転車駐車場」3月からオープン

市が昨年十一月から工事を進めていた「内野駅前自転車駐車場」が、このほど完成し、三月一日からオープンします。

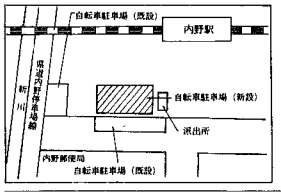
この駐車場は鉄骨造二階建てで、収容台数は、一階百四十六台、二階百五十四台の計三百台。既設のものと合わせ内野駅前の自転車収容台数は七百五十台になりました。

なお、関屋駅前にも、一月から百台収容の自転車駐車場がオープンしました。

マナーを守って

利用者の皆さんは、マナーを守ってご利用下さい。

①駐車場を汚さない
②自転車はきれいに整列させて駐車する
③自転車のカギはきちんとかける
④バイクは駐車しない



1歳半児検診

対象　昭和56年8月生まれ
受付時間　午後1時～2時
持参品　母子手帳

〈東保健所会場〉

月日	対象校区
3・10	山の下、桃山、東山の下、下山
3・17	竹尾、木戸、牡丹山、曽野木、東曽野木
3・24	万代、南万代、長嶺、沼垂、笹口、大形、割野、酒屋

※3月10日は手話奉仕員が来所していますので、地区にかかわらずおいでの下さい。

〈西地区保健センター会場〉

月日	対象校区
3・15	内野、木山、笠木、小瀬、赤塚、西内野

〈石山地区保健センター会場〉

月日	対象校区
3・15	中野山、東中野山、山潟、南中野山、桜が丘、江南、丸山、大潟

股関節検診

対象　昭和57年11月生まれ
受付時間　午後1時～2時
持参品　母子手帳、オムツ、ミルク、料金920円

〈東保健所会場〉

月日	対象校区
3・11	山の下、桃山、下山、東山の下、万代、南万代、長嶺、沼垂、笹口、上所、女池、上山、鳥屋野、曽野木、東曽野木、割野、酒屋
3・25	竹尾、木戸、牡丹山、大形、中野山、東中野山、南中野山、山潟、江南、桜が丘、丸山、大潟、松浜、南浜、潟川、太夫浜、太郎代

〈西保健所会場〉

月日	対象校区
3・8	五十嵐、真砂、坂井輪、坂井東、新通、有明台、笠木、小瀬、内野、西内野
3・22	小針、青山、東青山、浜浦、関屋、新潟、礎、大畑、白山、鏡淵、湊、栄、入舟、豊照、木山、赤塚

離乳食講習会

対象　生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん
持参品　母子手帳

〈東保健所会場〉
日時　3月2日午後1時～3時半

〈石山地区保健センター会場〉
日時　3月8日午後1時半～3時半

申し込み　電話で石山地区保健センターへ

保健所・保健センター電話案内

東保健所	☎43―5311
西保健所	☎66―5171
石山地区保健センター	☎86―4450
鳥屋野地区保健センター	☎85―2373
北地区保健センター	☎59―7332
西地区保健センター	☎62―3405
坂井輪地区保健センター	☎60―3255

妊婦相談

会場	月日	時間
東保健所	3月14・28日	午後1時～2時半
北地区保健センター	3月15日	午後1時～2時
石山地区保健センター	3月23日	
鳥屋野地区保健センター	3月7日	

持参品　妊娠届出書、健康保険証、印鑑、本人名義の預金通帳（国民健康保険加入者は不要）

成人病食事相談

申し込み　電話で各会場へ

〈西保健所会場〉
日時　3月8日午前9時～11時

〈東保健所会場〉
日時　3月8日午前9時～11時

〈石山地区保健センター会場〉
日時　3月9日午後1時～3時